

関係団体・企業に サイバー攻撃

2020年東京オリンピック・パラリンピック大会の開催まで1年を切った。12年ロンドン、16年リオデジャネイロなどで開催された過去の大会においても、大会を狙ったサイ

中小企業の

セキュリティ対策

—29—

バー攻撃が発生し、関係者は対策や対処に追われた。東京大会に対しても、これまでと同

じやく性を放置したクレジットカード情報などを窃取する。また、ウィルス感染を目的と

う攻撃が発生する可能性も含めた対策強化が必要である。

五輪契機に見直しを

とがないようにIoT関連商品などを餌にし、機器などの設定の見直しや脆弱性対策に取り

散による混乱
■新しい手法による攻撃
何者かが発信したうその情報（フエイクニュースなど）がSNSなどのネットワーク上で拡散することで混乱が発生し、大きな被害が生じる恐れがある。ネットワーク上で流通している情報も自らのサイバーセキュリティ対策を見直す契機としてほしい。（独立行政法人情報処理推進機構・江島将和）

